

救命講習のお知らせ

サポート会員・両方会員さんで救命講習を5年以上受けていない方、「救命技能認定証」の期限が切れている方は、ぜひ受講をお願いいたします。

狛江市では、サポート会員養成講習会の金曜午後（2025年2月のみ木曜午後）の部で受講できます。センターへメール、またはお電話でお申込みください。

◎2024年度「普通救命講習」の予定は以下の通りです。

2024年 11/15(金)、2025年 2/20(木)

時間：13:00～16:00 場所：ひだまりセンター2階

- ・テキスト代…新規で受講される方は1500円かかります。
すでにサポート会員、両方会員の方は不要です。
- ・その他、消防署で受講することも出来ます。その場合、直接消防署にお問い合わせください。

新たに別の援助をお願いしたい時

◎すでに打ち合わせをしたことのあるサポート会員に別の援助を依頼する場合

サポート会員に直接依頼することができます。

依頼したら必ず利用会員がセンターにお知らせください。

または、センターにご連絡いただき、センターよりサポート会員に連絡し依頼することもできます。

◎新たに別の依頼がありサポート会員を探して欲しい場合

センターにご連絡ください。サポート会員をお探しします。援助可能なサポート会員が見つかったらセンターで事前打ち合わせを行います。

お知らせ

◎乳幼児の援助中は、「午睡チェック表」をご活用ください。

SIDS（乳幼児突然死症候群）や窒息事故等から子どもたちを守るために、ご協力をお願いします。※チェック表は事前打ち合わせの際にセンターからお渡しする予定です。

◎サポート会員さんは活動報告書を年間通して、毎月5日までにご提出ください。

間に合わない方はセンターまでご連絡ください。

◎登録している一番下のお子さんが小学校を卒業される利用会員の方は、センターにて退会の手続きをさせていただきます。会員証の返却をお願いいたします。その他、退会希望の方、市外への引越し等で退会する際も、会員証の返却をお願いいたします。

狛江市ファミリー・サポート・センターだより

No.50

令和6年
9月発行

ふあみさぽ通信



発行 / 狛江市ファミリー・サポート・センター（受託：社会福祉法人 雲柱社）

交流会のお知らせ

フレッシュリースを作りますか？

ファミサポ恒例となりました、交流会へのお誘いです！
今回は生のブルーアイスやヒムロスギなどを使ってリースを作ります。
材料はこちらで用意しますので、お気軽にお越しください。
楽しい時間を過ごしましょう！

日時：11/30（土）

10:00～12:00

場所：ひだまりセンター

対象：利用会員、サポート会員、両方会員

会費：無料

持ち物：お持ち帰り用の袋、靴下着用

申込み：10/28(月)まで

電話またはメールにてお申し込みください。

※当日材料が写真と多少異なる場合もあります。

※お子様連れの方はご相談ください。

※リース作りには参加しなくても親睦を深めにお気軽にご参加ください！

※状況により人数制限をする場合があります。ご了承ください。



●狛江市ファミリー・サポート・センター

〒201-0013 狛江市元和泉 1-11-11 ひだまりセンター1F tel.03-3480-1587

開設時間 月～土曜日 10:00～17:00 日曜・祝日・年末年始はお休み

時間外緊急携帯番号 070-2208-7032（緊急のみで、ご依頼やキャンセルはご遠慮ください）

子育て中の利用会員であり、サポート会員でもある両方会員さんたちに色々質問してみました

両方会員さんに聞いてみました!

Q.利用会員としてどのような援助をしてもらっていましたか?

- A.幼稚園入園までの数年間、仕事の日をサポート会員宅での預かりや、一時保育の利用時間の前後に送迎や預かり。
- A.今のところ利用したことはありません。

Q.利用会員として援助してもらった時の感想はありますか?

- A.まだ言葉も話せない娘のお世話を、長時間引き受けていただきました。産後に仕事復帰して必死だった自分を、温かく援助してくださり、本当に感謝しかありません。娘はいつも、とても安心して楽しく過ごしていたようで、そんな娘の様子を見て、自分は間違っていないだと自信を持つことができました。精神的にも大変助かりました。

Q.サポート会員になろうと思ったきっかけはありますか?

- A.第一子が幼稚園にあがり、自分の時間ができたので。私の場合、実家が近く何かと頼っていましたが、そうではない人の手助けになればと思いました。
- A.出産後すぐの頃、隣に住んでいるママさんが毎日のご飯を作ってくれてくださっていました。その方に何かの形で礼をしようとしたところ、「うちは今は大丈夫だから、別の人に返してあげて!」と言われました。そこで、誰かをサポートすることを連鎖させたいと思うようになり、利用会員としてたくさん援助していただいていたので、サポート会員になりました。

- A.自分は色々な人にたくさん助けてもらったので、今度は誰かの助けになりたいと思いました。

Q.現在まだ子育て中だと思いますが、どんな時間にどんな援助活動をしていますか?

- A.娘が学校や習い事に行っている間や、登校前の時間に、お子さんの送迎などを行っています。数時間の預かりの援助もあります。娘も一緒に遊んだり、送迎することもあります。
- A.仕事のない日、こどもが学校に行っている間。夕方の時間。



Q.サポート会員になって良かったことはありますか?

- A.一人っ子の娘が、小さい子と触れ合う機会が増えたこと。お子さん達にエネルギーをもらえること。隙間時間で有償ボランティアができること。狛江市の未来に少し貢献できているかも、と感じられること。
- A.わずかな時間でもお力になれた時。回を重ねるうちに、お子さんが慣れてきた時。
- A.小さいお子さんを預かると家族みんな喜んで、癒されています。



Q.サポート会員になろうか迷っている方にアドバイスがあればぜひ!

- A.子どもはかわいいです。自分の子とは違うかわいさがあります。育児の経験がとても役立つと思います。
- A.他人のお子さんを預かるということは、ハードルが高いと感じるかもしれませんが、特別な能力は必要ないと思います。私はとにかく、じーっと目を離さないことを心掛けています。たとえ短い時間のサポートでも、利用会員さんにとっては大変大きな助けになると感じています。身近な方をお願いするのを遠慮して、うまく息抜きができず抱え込んでしまうこともあると思います。そのような時に、ファミサポは「隣人以上身内未満」のような存在で、気軽に頼りやすく心強い存在だと感じています。また、ファミサポはボランティアですが、有償です。活動場所は市内なので、隙間時間で効率も良いと思います。
- A.ボランティアなので「たんぼぼひろば」内で預かりだけとか送迎だけとか自分の出来ることだけ引き受けられるのが良いです。仕事しながらでも活動できます!

Q.何かエピソードなどありましたら!

- A.娘はサポート会員さんのことが大好きで、援助が終わった今も家族ぐるみで仲良くしていただいています。心から信頼できる、家族のように大切な存在です。このような心の拠り所があることに本当に感謝しています。
- A.預かったお子さんが小学生だった我が子にべったりでした。娘もどうやって小さい子に関われば良いのか興味津々で、親子の会話も弾みました。

お答えくださった両方会員さま、お忙しい中ありがとうございました。たくさんの想いを伝えていただき、心からの感謝と、御礼を申し上げます。アドバイザー一同



サポート会員養成講習会
今後の予定

子育てにひと段落、時間に余裕ができたなぁ~と思ったら受講してみませんか?

日時:【第3回】2024/11/13(水)~16(土) 10:00~16:00
【第4回】2025/2/19(水)~22(土) 10:00~16:00

場所:ひだまりセンター2階

※受講希望の方はセンターまでお問い合わせください。

サポート会員養成講習会は

新しい先生をお迎えしてリニューアルしました!

- ◎保育の心...深津さよこ先生(聖徳大学准教授)
- ◎こどもの遊びや生活...藤本紘子先生(保育園園長)
- ◎発達障害・児童虐待...日下美恵子先生(臨床発達心理士)

